

平成23年度訓練生募集！

〔愛知県立岡崎高等技術専門学校〕

愛知県雇用セーフティネット対策職業訓練

農 業 科

(主に野菜・花・果樹を学びます)

平成23年5月18日(水)開講<9か月訓練> 定員30名

○新規農業経営(専業農家)開始を目指す方

○農業生産法人等への就職を目指す方 **ただし、家庭菜園希望者はご遠慮ください！**

募集期間	入校選考日	訓練期間
平成23年3月22日(火) ～平成23年4月15日(金)	平成23年5月6日(金)	平成23年5月18日(水) ～平成24年2月2日(木)

1 応募対象者

公共職業安定所に求職申込みをする方で、公共職業安定所長が訓練を受講することが適職に就くために必要と認めた愛知県内に居住する方。(愛知県外の方は、応募者が募集定員を下回った場合の追加募集において、対象者となる場合があります。)

なお、雇用保険受給者については訓練開始日現在、雇用保険の所定給付日数分の3分の2の日数分の基本手当の支給を受け終わっていない方。

ただし、所定給付日数が90日の場合は90日分、120日又は150日の場合は、120日分の支給を受け終わっていない方。

※ 訓練受講には、公共職業安定所長から「受講指示」又は「受講推薦」を受けることが必要です。

<受講指示を受けた雇用保険受給者の方>

公共職業安定所長の受講指示を受けて訓練を受講する雇用保険受給者の方は、

- ・雇用保険の給付が訓練修了まで受けられます。
- ・訓練を受けた日に対して受講手当(日額700円)が支給されます。
- ・訓練実施機関までの通所手当(限度額があります)が支給されます。

<受講推薦を受けた方>

公共職業安定所長の受講推薦を受けて訓練を受講する方が、要件(世帯の年収が一定額以下等)に該当すれば、訓練・生活支援給付金が支給される制度があります。

詳細については、公共職業安定所窓口でお尋ねください。

2 応募方法

応募者の住所(愛知県内。応募者が募集定員を下回った場合の追加募集において、県外の方を対象に含める場合は県外を含む。)を管轄する公共職業安定所を経由して「入校願書」を提出してください。(入校願書は愛知県内の公共職業安定所にあります。追加募集の際に県外の方が受講を希望される場合には、労働局間の協議を経て、当該職業

安定所へ送付します。)

※ 入校願書提出後は、特別な理由なく辞退することはできません。

3 募集期間

平成23年3月22日(火)から平成23年4月15日(金)まで
(定員に達しない場合は、引き続き募集します。平成22年度応募者85名)



4 見学会

- ・日 時 第1回 平成23年4月6日(水)
第2回 平成23年4月13日(水)
各回とも、午後1時30分に集合(1時間30分程度)
- ・場 所 愛知県立農業大学校 受付:中央教育棟1階 ロビー (駐車場あり)
入校希望の方は、できるだけ参加してください。申込不要です。内容は同じです。

5 受講者決定方法

受講を希望する方は、入校選考に合格する必要があります。選考は、適性検査(筆記形式)及び面接によります。

6 入校選考

- ・日 時 平成23年5月6日(金) 午前9時から(受付は午前8時50分から)
- ・場 所 愛知県立岡崎高等技術専門校(次頁「地図」参照)
- ・選考方法 適性検査(筆記形式)及び面接

7 訓練受講に係る留意事項

欠席等により訓練時間の8割の受講が不可能な方については、訓練修了の見込がないため、受講を打ち切ります。(病気欠席等理由を問いません。)

また、他の受講者の受講に支障となる行為や迷惑となる行為、講師や訓練実施施設の職員の指示に従わない等により訓練実施施設の規律を乱す行為であると認められる場合、当該行為を行った方の受講を打ち切ります。

8 修了認定(認定証の交付)

訓練時間の8割以上を受講し、かつ、就農経営計画等に関する小論文を提出するなど、能力取得を確認できた方が修了者となり、修了証が交付されます。

9 訓練期間、時間及び休校日

- ・訓練期間:平成23年5月18日(水)から平成24年2月2日(木)まで
- ・訓練時間:午前8時50分から午後4時10分まで
- ・休校日:土・日曜日、国民の祝日、夏季休暇、冬季休暇、その他指定した日

10 訓練実施場所

愛知県立農業大学校（「地図」参照）
岡崎市美合町字並松 1 - 2



11 その他

受講料は無料です。実習に必要な教材・農機具等は、原則として農業大学校で用意します。ただし、教科書・農産加工実習費・作業服・訓練生総合保険（希望者のみ）等の費用（29,000円程度）が別途必要です。

自家用車での通校も可能です。ただし、使用車両の通校登録が必要です。

12 問い合わせ先

愛知県立岡崎高等技術専門校 （入校手続きに関すること）

所在地：岡崎市美合町字平端 2 4 番地（郵便番号 4 4 4 - 0 8 0 2）

電 話：0 5 6 4 - 5 1 - 0 7 7 5

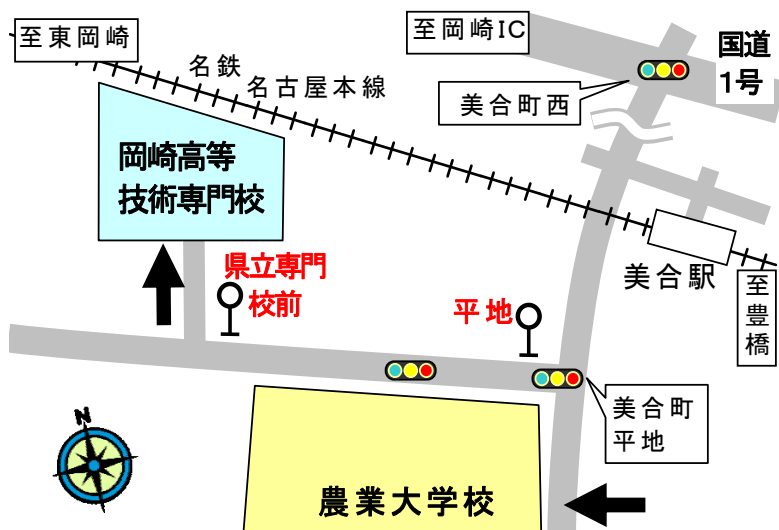
F A X：0 5 6 4 - 5 2 - 4 5 6 8

愛知県立農業大学校 研修部 （訓練内容、見学会等に関すること）

所在地：岡崎市美合町字並松 1 - 2（郵便番号 4 4 4 - 0 8 0 2）

電 話：0 5 6 4 - 5 1 - 1 0 3 4（研修部直通）

F A X：0 5 6 4 - 5 1 - 4 8 3 1



【交通案内】

◆名鉄電車利用の場合

農業大学校、岡崎高等技術専門校ともに、名古屋本線「美合駅」下車徒歩約10分

◆JR電車利用の場合

東海道本線「岡崎駅」より名鉄バスで「東岡崎（庄司田・緑丘経由）」か「市民病院（庄司田・美合経由）」行きで約20分

岡崎高等技術専門校へは「県立専門校前」で下車徒歩約1分

農業大学校へは「平地」で下車徒歩約5分

◆自動車利用の場合

東名高速道路岡崎インターチェンジから約10分

委託訓練カリキュラム

訓練実施施設名: 愛知県立農業大学校

訓練科(コース名):		農業科 (9カ月コース)		定員 30名
レベル	<input type="radio"/> 初級	<input type="checkbox"/> 中級	<input type="checkbox"/> 上級	訓練生の応募条件
	健康で、新規農業経営(専業農家)開始及び農業生産法人等の就職を目指す、就農意欲が高い方			
訓練期間	平成23年5月18日(水)～平成24年2月2日(木)		訓練時間	8:50～16:10
訓練目標	新たに農業経営を開始したり、農業生産法人等へ就職するために必要な農作物の生産技術、農業経営に関する知識等を習得する。			
就職先の職業	農業経営(自営)又は農業生産法人(営農)			
取得目標資格と検定等の時期	特に定めないが、大型トラクタ等運転のための大型特殊免許(農耕車限定)の取得が望ましい。取得には、別途、大特免許研修(10月)の受講と技能試験等(11月)に合格する必要がある。(研修受講料2,000円、技能試験等の手数料5,050円)			
能力取得状況確認の方法	学科については、就農経営計画等に関する小論文及び発表会による発表内容等による。実技については、実習時に技術・技能の習得状況を随時確認する。			
修了認定の方法等	訓練時間の8割以上を受講し、就農経営計画等に関する小論文を提出した者を認定する。			
訓練内容	科目		科目の内容	
	学	農業情勢と愛知県の農業	世界の食料事情と日本の農業情勢、愛知県の農業の特色	3.0
		農業と環境	農業が環境に与える影響、環境に配慮した農業生産	3.0
		農産物の流通	農産物の流通経路、市場システム	3.0
		農作業安全	農作業事故の発生原因と防止対策	1.5
		農業経営の基礎	農業経営の概念、経営計画、経営管理、決算書	6.0
		農業簿記の基礎	仕訳帳の基礎、決算処理、棚卸台帳、減価償却表の作成	6.0
		税制の基礎	所得税、消費税、相続税、固定資産税の概要、青色申告	6.0
		農産物のマーケティング	マーケティングの概念、構成要素、経営戦略	3.0
		経営(財務)分析	複式簿記の意義、経営分析、会計と税務、分析の方法	3.0
		農地制度の基礎	農地の現状、制限事項、農地の貸借	1.5
		農業金融制度の概要	制度資金の種類と目的、種類別の利用方法	1.5
		就農支援制度の概要	新規就農者の動向、就農計画認定制度、就農支援資金	3.0
		就農経営計画	生活設計、作成のポイント、栽培計画、販売計画、収支	3.0
		新規就農するためのノウハウ	意志決定、就農準備、計画、農地の取得、就農後のこと	3.0
		市町村における就農支援	豊田市における事例(農ライフ創生センター)	1.5
		新規就農者の経験談	就農準備、就農後の実情、農業への思い	3.0
		先輩農業者からの提言	農業者の思い、日本農業の実体と課題、将来展望	3.0
		農業情報の利用	農業情報の収集、分析、利用、発信	3.0
		食育概論	食育の概念、健康増進、食事バランスガイド、野菜の効用	3.0
		農産物のカラーコーディネート	色彩の基礎、言葉(イメージ)と色の関係、配色の基礎	3.0
		相手に伝える話し方	わかりやすい話し方のポイント、聴き方、言葉の選び方	3.0
		植物生理	植物の構造、植物と無機栄養、光合成、植物の成長	9.0
		病害虫の診断と防除	農作物の病害と診断・防除、農作物の害虫と診断・防除	18.0
		雑草防除	雑草の種類と生態、除草技術	3.0
		農薬の正しい使い方	農薬の基礎知識、ポジティブリスト制度、安全使用	3.0
		土壌肥料	土壌及び肥料の基礎知識、施肥設計	12.0
		環境保全型農業	病害虫発生予察、土づくり、減農薬・減化学肥料栽培技術	6.0
	農業気象	農業気象の基礎、気象情報の活用	3.0	
	花き栽培概論・各論	花き栽培の基礎、花き栽培の実用的技術	24.0	
	作物栽培概論	作物(水稻、麦、大豆)栽培の基礎	12.0	
	果樹栽培概論	果樹栽培の基礎	12.0	
	野菜栽培概論・各論	野菜栽培の基礎、野菜栽培の実用的技術	24.0	
	専門高度化	野菜・花き・果樹の先進技術	9.0	
	小計			201.0
	実技	園芸実習	露地野菜及び切花(小ギク)の栽培実習	618.0
果樹実習		果樹の栽培実習	24.0	
花き実習		鉢花及び切花の栽培実習	6.0	
機械作業実習		トラクタ、耕うん機、刈払機等の使用法、点検整備等の実習	18.0	
土壌診断実習		土壌診断の基礎、サンプリング、分析・診断	6.0	
農産加工実習		味噌・豆腐、そば・こんにやく、漬け物等の加工実習	12.0	
小計			684.0	
行事	入校式・修了式	入校式、修了式	9.0	
	ホームルーム	オリエンテーション、自己紹介、事務連絡等	15.0	
	発表会	就農経営計画等の発表会	6.0	
	校外学習	先進農家、農産物直売所、農業総合試験場等の見学等	18.0	
	就農支援	就農経営計画作成、就農相談等	12.0	
	学校行事	防災訓練、農大祭等	15.0	
小計			75.0	
合計			960.0	
訓練に用いる主要な設備等	研修ほ場(畑)48a、ほ場研修舎、研修室(講義)、トラクタ、耕うん機、トレーラー、防除機等		訓練生自己負担額(テキスト代等)	約14,000円
			実習関連費用(目安額)	約15,000円
訓練生に対する就職支援の内容	職務経歴書等の作成指導・面接指導		(就職支援の独自取組み等)	
	<input type="radio"/> キャリア・コンサルティング・職業相談			
	求人開拓・就職情報の提供			